のぞいてみよう！せんだいの歴史　伊達騒動編

綱村がめざした政治―理想と現実―

仙台市博物館　学芸普及室　長澤 伸樹

第11回

刃傷事件後の仙台藩

寛文十一年（一六七一）、原田甲斐宗輔による刃傷事件で、仙台藩は取りつぶしの危機を迎えます。しかし、時の4代藩主・伊達綱基（のちの綱村）は、若年を理由に赦免されました。

延宝元年（一六七三）、幕府老中である稲葉正則の娘（仙姫）との婚約が決まると、国目付の派遣が停止され、綱基は岳父・正則による指導のもと、藩主として自立の道を歩み始めます。

同三年、十七歳となった綱基は仙台への初入国を許され、三千五百名余りの家臣を引き連れて仙台城へ入り、同五年に名を「綱村」に改めます。

不祥事が相次いだ仙台藩にとって、次代を担う新たな主君の成長は、久しぶりの吉報だったのではないでしょうか。

綱村の政治改革

仙台へ入った綱村は、積極的な藩政運営と組織再編に取り組みます。その第一歩として、藩主への忠告役である「近習目付」を新設し、独善的な政治を戒め、理想的な君主像を打ち出そうとしました。

また、中級家臣である三百～六百石程度の知行高をもつ藩士を積極的に取り立て、彼らに政治を担わせました。家柄に捉われず、能力や功績に応じた加増・昇進により、新たに登用された藩士から、奉行や若年寄などの要職を務める者も現れるようになります。

綱村は学問の興隆にも熱心で、藩内の人々に儒学を奨励し、伊達家や仙台藩に関する家譜・歴史書である『伊達治家記録』『伊達出自世次考』『伊達正統世次考』の編さんを主導しました。

さらに神仏への崇敬が厚く、母・初子の供養のために釈迦堂（宮城野区）を建てたほか、黄檗宗に帰依し、高僧・鉄牛道機を迎えて、大年寺（太白区）を創建しています。

しかし、こうした事業への莫大な出費は藩財政を悪化させる要因の一つとなり、綱村に対する藩内の不満は次第に高まっていきます。

またしても強制隠居

政治の実態も当初の理念とは次第に異なっていき、人事面では近臣を重用し、綱村自らが事細かく政治を主導していくようになります。

そのため本来、藩政に直接携わらない立場だった一門衆の反発を招き、彼らは綱村の政治を「短慮」「悪政」などと繰り返し批判するようになります。こうした忠告に、綱村も反省し謝罪しますが、一門衆の不満解消には至りません。

元禄十年（一六九七）、ついに一門衆は奉行と連名し、綱村の隠居願いを幕府へ提出しようとする事態に発展します。これには一部の反対もあり、嘆願は通りませんでしたが、同十六年八月、綱村は幕府からの勧告で隠居を余儀なくされます。藩主の座は、綱村の養子となったいとこの村房（のちの吉村）へ引き継がれました。

御家騒動直後という難しい時期のかじ取りを担った綱村は、必ずしも円満な藩政運営とはいえなかったものの、学問や宗教に対する手厚い政治姿勢が、仙台そして伊達家の歴史を今に伝える、大きな役割を果たしたといえるでしょう。

伊達綱村画像（部分）
無明禅師筆（仙台市博物館蔵）

刊行物のご紹介

「仙台市史」活用資料集vol.2～8

『仙台市史』の中から区ごとの歴史を取りあげ、コンパクトに紹介しています。仙台の歴史をさらに深く知るためのヒントが満載です。

vol.2 若林区の歴史探し
vol.3 泉区の歴史探し
vol.4 宮城野区の歴史探し
vol.5 太白区の歴史探し-西部-
vol.6 太白区の歴史探し-東部-
vol.7 青葉区の歴史探し-西部-
vol.8 青葉区の歴史探し-東部-

各巻600円（税込）
A4／オールカラー／16ページ（vol.8のみ24ページ）

お求めはこちら

仙台市博物館　ミュージアムショップ
場　所：仙台市博物館　2階
営業時間：9:00～16:45

市政情報センター
場　所：仙台市役所　2階
開館時間：9:00～17:00
（土・日・祝・毎月第4水曜日休）
電話番号：022-214-1239

※「vol.1 授業で使える仙台の歴史余話」は完売しました。

購入方法などの最新情報は、博物館ホームページでご案内しています

仙台市博物館 SENDAI CITY MUSEUM
【開館時間】9:00～16:45（入館は16:15まで）
【休 館 日】毎週月曜日
〒980-0862　仙台市青葉区川内26番地〈仙台城三の丸跡〉
▶博物館ホームページ　仙台市博物館　検索
▶博物館X（旧ツイッター）　@sendai_shihaku
TEL:022-225-3074